ALCARE

取扱説明書

●ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分に理解してからご使用ください。
●常に、この取扱説明書はお手元に置き、必要に応じてお読みください。

アルケア株式会社　お客様相談室
フリーダイヤル0120-770175
（土・日・祝日を除く　午前9:00～午後5:30）
ホームページからもお問い合わせいただけます。
http://www.alcare.co.jp

イレファイン

イレオストミー用パウチ

各部の名称と構造

●ドレナブルタイプ（D-30・D-40・D-50・D-70※）
※D-70には、セーフティプレートはありません。

●ドレナージタイプ（Dキャップ30・Dキャップ40・Dキャップ50・Dキャップフラット40・Dキャップフラット50・Dキャップフラット60）
※Dキャップフラットには、セーフティプレートはありません。

使用手順 ▶準備（共通）

❶必要物品を用意します

●ご使用の装具（イレファイン）●カッティングゲージ●石鹸●ガーゼ●ティッシュ●ゴミ袋●ぬるま湯●ハサミ●細い油性ペンを用意してください。

❷装具を剥がします

皮膚を傷つけないように片手でお腹の面板近くを押さえながら、上から下へゆっくり、やさしく剥がします。

*面板が皮膚に密着し剥がれない時は、剥離剤（プロケアーリムーバーなど）で、皮膚と面板の間を濡らしながら剥がすとよいでしょう。
*使用済みの装具は、排泄物をトイレに流した後、新聞紙などに包み、ゴミ袋に入れてお捨てください。装具は「ビニール製品」の扱いで通常、「燃えないゴミ」ですが、地域により異なる場合もありますので、詳しくは各自治体へご確認ください。

使用上のご注意
ストーマ装具の交換の際は以下の点にご注意ください。
入浴直後の交換は、お避けください。面板の温度が上がっているため、粘着強度が高まり、剥がしにくいことがあります。入浴後交換の場合は、30分以上たって面板の温度が下がったのを確認のうえ、行ってください。

❸ストーマ周囲を洗います

ストーマとストーマ周囲に付着した便をティッシュ等で拭き取ります。その後、石鹸とぬるま湯をしみ込ませたガーゼでストーマ周囲をよく洗います。

この時、粘着を悪くする皮膚表面の油分を十分に取り除くようにしてください。石鹸成分は十分に洗い流すようにしてください。面板がつきにくくなることや剥がれの原因となります。

その後、皮膚をよく乾かします。
*ドライヤーの熱風はストーマに刺激を与えますので、使用は避けましょう。

アクセサリー（別売商品）のご案内

さらに快適にお使いいただくために…
●入浴時には、防水テープの併用がおすすめです。

お湯により面板外側から溶けてベタついたり、剥がれの原因となることもありますので、入浴時には、防水テープ（デルマポア3号）の併用をおすすめします。

●より確実な固定には、ベルトの併用がおすすめです。

イレファインを皮膚に密着させ確実に固定するには、ベルトの併用が効果的です。ユーケアー胴ベルトを使用します。
ただし、ユーケアー胴ベルトの圧迫が強すぎると皮膚が赤くなったりしますので、ベルトでしめつけないようにしてください。圧迫の度合いは指が縦に2本入る程度が目安です。

使用手順 ▶ストーマ装具の貼り方

❶ストーマの大きさを測ります
ストーマの大きさを測り、カッティングゲージにストーマと同じ大きさの穴を開けます。穴はゲージの中央に開けるようにしてください。このカッティングゲージは型紙として、とっておきます。
*ストーマの大きさは変動することがありますので、1ケ月に1回は大きさを測り、常に正しいストーマのサイズを知っておきましょう。

❷面板に穴を開けます
穴を開けたカッティングゲージを裏返し、面板の剥離フィルムに重ね合わせ、面板に穴の大きさを書き写します。その線よりも1～2㎜程度大きめに面板を切ります。
*面板をカットする場合は、ハサミの先端でストーマ袋を傷つけないように気をつけましょう。
*この際、ストーマを傷つけないように切り口を指でこすって滑らかにしておきましょう。

❸穴の大きさを確認します
剥離フィルムを剥がす前に面板をストーマにあてて、穴の大きさが適切かどうかを確認します。

❹剥離フィルムを剥がします
皮膚が乾いていることを確認してから、面板の剥離フィルムを剥がします。

❺面板を貼ります
お腹のシワを伸ばすようにして、面板を貼ります。
*面板を貼付するときは、皮膚を伸ばしすぎないようにしましょう。
*軟膏等は粘着力低下の原因となりますので、併用しないでください。

❻面板をよく押さえます
面板を貼付したら、皮膚にきちんと付くように、ストーマ周囲から外側に向け、面板を手で押さえながら密着させてください。

このような場合には
●ストーマ周囲にシワや凹凸がある場合、平坦または陥没ぎみのストーマの場合
別売りの皮膚保護剤（板状、ペースト状など）で、皮膚表面を整えてから装具を貼ってください。

▶排出口の開閉方法 ＜ドレナージタイプの場合＞

●キャップの開け方／閉じ方

❶キャップを外します
排出口を上に向け、便が出てこないように注意しながらキャップを外します。

❷便を排出します
キャップを口具キャップ止め具に止め、排出口をトイレに向けて便を排出します。
*排泄物に残りかすが多い場合には、口具部分を指先で押して、便をしぼり出してください。

❸キャップを閉じます
排出が終わりましたら、排出口部分をトイレットペーパー等で拭き、キャップを付けます。

このような場合には
●排泄物に残りかすが多く、詰まりやすい場合

排泄物に残りかすが多く、詰まり等によって、口具部分からの排出が困難な場合は、口具の上方をカットして、下部開放型ストーマ袋として使用することができます。

下部開放型ストーマ袋として使用する場合は、付属のクリップをお使いください。
*クリップの使い方は「クリップの使い方 ＜ドレナブルタイプの場合＞」をご覧ください。

●ストーマ袋内の便が流れ落ちにくい場合
逆流防止弁に繊維状の固形物が引っかかり、便が流れ落ちにくい場合は、逆流防止弁の上あたりから下へしぼり出してください。

▶クリップの使い方 ＜ドレナブルタイプの場合＞

●排出口の閉じ方

❶クリップを開きます
図のようにストッパーを押しながら引き上げて、クリップを開きます。

❷ストーマ袋を巻きつけます
引き上げたアーム部分にストーマ袋のクリップラインを合わせて一重に巻きつけます。
*クリップのカーブが体に合うように向けてください。

❸クリップを閉じます
ストッパーを押しながらクリップを閉じます。
*最後にクリップがきちんと閉じているか確認してください。

●排出口の開け方／排出方法

❶クリップを外します
しっかりとストーマ袋を押さえ、クリップのストッパーを押しながら引き下げてクリップを外します。
*ストーマ袋を押さえておくことで、クリップを外した際に、急に便が排出されることを防ぎます。

❷便を排出します
ストーマ袋の先端に便が付着し、臭いモレの原因にならないように、排出口を外側に折り返します。排出口を下に向けて、ストーマ袋内の便を排出します。

❸ストーマ袋の先端をクリップで止めます
便の排出が済んだら、排出口部分をトイレットペーパー等で拭き、折り返しを戻し、またクリップで止めます。

▶排液バッグとの接続方法 ＜ドレナージタイプの場合＞

就寝時など、排液バッグを併用される場合、下記の通り接続してください。

❶口具キャップを外します
排出口を上に向け便が出てこないよう注意しながら、口具キャップを外します。

❷端部を差し込みます
排液バッグの端部を、口具の太くなっているところを超えるまで差し込みます。

❸端部を引き戻します
排液バッグの端部を、口具の引っかかりのある部分まで引き戻します。

排液バッグ（別売商品）のご紹介
※別売の<排液バッグ>（当社製品）の場合、バッグの先端が口具にぴったりフィットし、確実な固定が可能です。

使用上のご注意
排液バッグに接続の場合、詰まりにご注意ください。
排泄物が泥状の場合など、排液バッグのチューブ部分に詰まり、流れにくい場合があります。流れが悪い場合、排液バッグの併用はお避けください。

通気回復フィルターについてのご注意

フィルターは、ストーマ袋内にたまったガスが徐々に抜けるようになっています。
*なお、フィルターは、ストーマ袋内の排泄物がフィルターを通って外に染み出すことがない構造になっていますので、安心してご使用いただけます。

重要 ただし、以下のような場合は、パッケージ内のフィルターカバーシールを貼って、通気孔をふさいでください。

❶ガスが抜けすぎる時
ガスが抜けすぎると、真空状態のようになり、ストーマから排出された便が袋の中に落ちず、ストーマ周囲に貯留してしまうことがあります。このような場合は、パッケージ内のフィルターカバーシールを貼って、通気孔をふさぎ、ストーマ袋内にガスがたまるようにしてください。ストーマ袋内にガスがたまったら、シールをはがして手で軽くストーマ袋を押してガスを出してください。

❷入浴の時
入浴時に外側からの水がフィルターに触れると活性炭が水を吸収してしまい、入浴後に活性炭を含んだ水が染み出すことで衣服を汚してしまう原因となります。
*ストーマ袋を装着して入浴した場合には、入浴後、乾いたタオル等でストーマ袋に付いた水分を拭き取るようにしてください。

このような場合には

●ご使用中に“ガスがスムーズに抜けない”と感じたら、次のようにしてください。
・フィルターに排泄物の付着が見られる場合は、こするようにして拭い、取り除く。
・フィルターを表側と裏側から指でつまんで、2～3回圧縮する。

【使用上の注意】や【保管上の注意】では、危険度に応じて次の区分をしています。

注意…………誤った取扱いをすると、人が軽度の損傷を負ったり、物的障害の 発生が想定される内容を示します。

ご使用前には、医師または看護師の指導を受けた上、注意事項を熟読し、本品の特性を 十分理解してください。
誤った取扱いを行うと排泄物のモレが発生し、モレによる皮膚炎の原因ともなります。万一、肌に合わないときは使用を中止してください。

使用上の注意

注　意

●ストーマ周囲には軟膏等、粘着力の低下の原因となるものは塗らないでください。粘着力低下によるモレの原因となります。（被膜剤も、その特性上、粘着力に影響を与える場合があります。お使いの場合は、被膜剤の取扱説明書をよく確認のうえ、ご注意ください）
●剥離フィルムを剥がした面板の表面には、指などが触れないようにご注意ください。粘着力低下によるモレの原因となります。
●一度剥がした装具をもう一度貼るのはお止めください。粘着力低下によるモレの原因となります。
●装具を装着状態で折り曲げないでください。ストーマ袋の穴あきによるモレの原因となります。
●面板の粘着面が冷たくなっていると、貼り付きが悪い場合がありますので、暖かい部屋に移し、全体が温まってからご使用ください。
●面板に開ける穴は、定められたカットラインを越えて切らないでください。面板からのモレの原因となります。
●皮膚保護剤は2～3日間を目安に交換すると、剥離刺激が少なく肌に優しく剥がせるように設定されています。しかし、ご使用される方の状況により使用期間が異なってくる場合がありますので、ご注意ください。本品をご使用中にトラブルや不具合が発生した場合は、直ちに使用を中止してください。
●排泄物はストーマ袋に溜めすぎないようにし、1/3くらい溜まったらお捨てください。溜めすぎると重みによる剥がれの原因や、引っぱられたフィルターがストーマに当たるなど、ケガの原因となる場合もありますのでご注意ください。
●ドレナブルタイプは、下痢の時など水分の多い便の時は、皮膚保護剤の耐久性が低下し、使用期間が短くなる場合がありますのでご注意ください。
●万一、肌に合わないときは直ちに使用を中止してください。

保管上の注意

注　意

粘着力不足などの品質劣化の原因となりますので、保管の際は次のことを避けてください。
●高温（40℃以上）・多湿の場所での保管
●温度の低い場所（冷蔵庫など）での保管
●直射日光があたる場所での保管
●圧迫がかかる場所での保管
●大量購入による長期保管
*箱に記載されている使用期限を必ずご確認ください。
●面板の剥離フィルムを剥がしての保管

廃棄上の注意

注　意

使用済みのストーマ装具は、排泄物をトイレに流した後、新聞紙などに包み、ゴミ袋に入れてお捨てください。装具は通常「燃えないゴミ」の扱いですが、地域により異なる場合もありますので、詳しくは各自治体へご確認ください。

種類と規格

タイプ	種　類	商品コードNo.	規　格	1函入数
ドレナブルタイプ	D-30	16981	ストーマ有効径：14～29mm ストーマ袋サイズ：300mm×148mm	10枚
	D-40	16982	ストーマ有効径：24～39mm ストーマ袋サイズ：300mm×148mm	10枚
	D-50	16983	ストーマ有効径：34～49mm ストーマ袋サイズ：300mm×148mm	10枚
	D-70	16984	ストーマ有効径：14～69mm ストーマ袋サイズ：300mm×148mm	5枚
ドレナージタイプ	Dキャップ30	16991	ストーマ有効径：14～29mm ストーマ袋サイズ：346mm×148mm	10枚
	Dキャップ40	16992	ストーマ有効径：24～39mm ストーマ袋サイズ：346mm×148mm	10枚
	Dキャップ50	16993	ストーマ有効径：34～49mm ストーマ袋サイズ：346mm×148mm	10枚
	Dキャップフラット40	18171	ストーマ有効径：14～39mm ストーマ袋サイズ：346mm×148mm	10枚
	Dキャップフラット50	18172	ストーマ有効径：14～49mm ストーマ袋サイズ：346mm×148mm	10枚
	Dキャップフラット60	18173	ストーマ有効径：14～59mm ストーマ袋サイズ：346mm×148mm	10枚

アクセサリー

品　名	商品コードNo.	規　格	1函入数
ユーケアー胴ベルト※	15091	胴回60～110cm	1コ
プロケアーリムーバー	13871	液量2cc	50枚
デルマポア3号	11951	2.5cm×10m（実長）	2巻
排液バッグ	15841	袋サイズ320mm×230mm（導液チューブ長さ1m）／容量2000ml	5枚

※ユーケアー胴ベルトは、ドレナブルタイプD-70、およびドレナージタイプDキャップフラット（全種類）には使用できません。

アルケア株式会社
〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階
0608-1210/1